



編集雑記

既刊案内 (特集・主要記事)

[9月号]

◎「シリーズ 次代を担う衛生・環境工学者 No.58」愛媛大学 沿岸環境科学研究センター教授 渡辺幸三氏を訪ねて DNAを用いた生物多様性評価と、蚊が媒介するデング熱の研究…水道ネットワーク通信 有村源介 ◎住民の的確な判断と行動につながる防災情報へ見直し…国土交通省 ◎熱中症警戒アラート、日傘レンタルサービス及び天気アプリとの連携について…環境省 ◎コンセプトムービー「体験の機会の場合～SDGa実現に向けた環境教育～」公開…環境省 ◎令和3年度2級技術検定「第一次検定(前期)」合格者～初の2級技術士補が誕生！～…国土交通省 ◎令和3年度「全国労働衛生週間」を10月に実施～今年のスローガンは「向き合おう! ことごとからだの 健康管理」…厚生労働省 ◎人材確保等支援助成金ののご案内…厚生労働省 ◎「POLITEC 25周年記念対談」「これからの水道のあるべき姿を語る」～システム全体を見直し持続可能な水道を目指せ～眞柄泰基氏(元・給水工専技術振興財団 理事長)土 和広氏(配水用ポリエチレンパイプシステム協会 会長)◎「明日への道標」最上の伝統を最上の品質で～職人を愛したグッチー…(株)日本設備工業新聞社 代表取締役社長 高倉克也◎ 東京見て歩き 玉川上水の本流を歩く…(一社)スマート水道推進協会会長・(株)日本設備工業新聞社顧問 坂本弘道 ◎靖国神社の参拝に係る補遺並びに軍医嶋外・森林太郎と水・衛生…元厚生省・前(株)日水コン 鈴木 繁 ◎「特別連載」平成を偲ぶ パロディ狂歌集(29) 一平成一人百首…弁護士 野平大魚◎「ひとり戯事」～人生の賞味期限…香り藻岩 ◎建築着工統計[2021年6月]…国土交通省 ◎新製品紹介 ◎ニュースファックス ◎エッセイ 西村修一、新田純子

[10月号]

◎「シリーズ 次代を担う衛生・環境工学者 No.59」(一財)電力中央研究所 サステナブルシステム研究本部 生物・環境化学研究部門 主任研究員 栗田宗大氏を訪ねて エネルギー分野の排水処理に取り組む…水道ネットワーク通信 有村源介◎「令和2年度環境教育等促進法基本方針の実施状況調査(アンケート調査)」結果…環境省 ◎「気候変動を踏まえた治水計画のあり方」提言を改訂～気候変動の影響を踏まえた治水計画への見直し…国土交通省 ◎建設業の人材確保・育成に向けた取組を進めていきます～国土交通省・厚生労働省の令和4年度予算概算要求の概要～…国土交通省 ◎全日本中学生 水の作文コンクール受賞作品が決定!～子どもたちの水への思いが伝わっています～…国土交通省 ◎経済産業省…厚生労働省 ◎信用保証協会による経営改善支援の取組の好事例を取りまとめ…経済産業省 ◎Project PLATEAU 全国56都市の3D都市モデルのオープンデータ化を完了…国土交通省 ◎建築物リフォーム・リニューアル 調査報告(概要)(令和3年度第1四半期受注分)…国土交通省 ◎新たな「水辺を活かしたまちづくり」が始動～全国6箇所「かわまちづくり」計画を新規登録!～◎「明日への道標」永遠に通じるものこそ一原節子 女優の覚悟…(株)日本設備工業新聞社 代表取締役社長 高倉克也◎「東京見て歩き」田園調布せせらぎ公園と古墳群、調布浄水場跡…(一社)スマート水道推進協会会長・(株)日本設備工業新聞社顧問 坂本弘道 ◎「特別連載」平成を偲ぶ パロディ狂歌集(30)一平成一人百首…弁護士 野平大魚◎「ひとり戯事」～人生の賞味期限…香り藻岩 ◎建築着工統計[2021年7月]…国土交通省◎新製品紹介 ◎ニュースファックス ◎エッセイ 西村修一、新田純子

ジョニー・デップが主演兼プロデューサーを務めた映画『MINAMATA～ミナマタ』が全国で公開された。水俣病の真実を全世界に伝えようとしたフォト・ジャーナリストのユージン・スミスが妻のアイリーン・美緒子・スミスと連名で1975年に発刊した同名の写真集をモチーフとしている。

ユージンは戦場カメラマンとして太平洋戦争を取材し、沖縄戦で重傷を負う。戦後は報道雑誌『LIFE』でフォト・エッセイを連載し、スタンフォード大学に通うアイリーンと出会った。ふたりは意気投合し、水俣病を取材するために1971年、熊本県水俣市に移り住む。父がアメリカ人、母が日本人で東京育ちのアイリーンが通訳を務めた。

水俣病は工場排水の水銀に汚染された魚介類の摂取による公害病で手足の痙攣、難聴、言語障害などを引き起こす。重症者は発病から1カ月ほどで死亡し、胎児にも影響を及ぼした。わたしは高校生の頃、石牟礼道子の『苦海浄土わが水俣病』や宇井純の『公害原論』を読んで衝撃を受けた。

映画ではアイリーンを美波、地元活動家を真田広之が演じ、坂本龍一が音楽を担当した。3年間にわたって水俣の人々を撮りつづけたユージンは公害企業への抗議行動の際、暴行を受けて脊椎を損傷し、後遺症に苦しみながら59歳で他界する。ユージンを熱演したハリウッド・スターのジョニー・デップは「出演に迷いはなかった。彼が自分を犠牲にして真実を追い求めた水俣の経験を顧みる機会にしてほしい」と語った。水俣の光と闇の経験はいまも世界中で繰り返されている。(高倉)

給排水・衛生・環境設備の総合誌

月刊「コア」第384号

令和3年11月10日発行 定価1,000円(税別)

発行編集人 高倉克也

印刷所 (株)日本設備工業新聞社出版事業部

発行所 〒150-0031東京都渋谷区桜丘町10-13

(野元第1ビル)(株)日本設備工業新聞社

TEL (03) 3496-4774(代)

FAX (03) 3464-1884